

6. 資料

1 ニュースレター第 11 号 (年 1 回発行)

発行：2019年6月 12,500部

内容：・センター長挨拶「地域連携推進センターへリニューアル ～教育・研究・実践の発展を目指して～」
・地域と歩む研究紹介「支援を必要とする子どもと家庭を地域で支えるために」
・浜松市との連携事業～大学生による講座
・保健医療福祉団体の委員等派遣状況
・2019年度オープンカレッジのご案内
・2019年度地域連携事業研究費 採択研究一覧

配布先：実習施設、就職施設、聖隷グループ、卒業生、同系他大学、臨床教授等、市内図書館・協働センターなど

2 チラシ制作

1. オープンカレッジ案内チラシ

講座タイトル

“我が事”意識に基づく地域共生社会構築に向けて

「最期まで、自分らしく生きる」とは

3 ホームページの更新

URL: <https://www.seirei.ac.jp/healthscience/>

大学ホームページ (<https://www.seirei.ac.jp/>) ⇒ 社会との連携 ⇒ 地域連携推進センターからリンクしています。

1. 更新ページ

- ・ 地域連携事業研究
2019年度地域連携事業研究費採択課題一覧を掲載
- ・ オープンカレッジ
2019年度オープンカレッジ案内を掲載、インターネット申込フォーム
- ・ 講師・委員等の派遣
2019年度の講師・委員等の派遣実績を掲載

聖隷クリストファー大学
地域連携推進センター

交通アクセス キャンパスマップ サイトマップ
ENHANCED BY Google

地域連携推進センター概要	地域連携事業研究の紹介	オープンカレッジ	地域連携推進センターへの依頼
--------------	-------------	----------	----------------

ニュース

- オープンカレッジ「豊かな暮らしと健康のためのリハビリテーション」を公開しました。
登録日：2019年12月26日 (木)
- オープンカレッジ「最期まで、自分らしく生きる」とは」を開催しました。
登録日：2019年11月11日 (月)
- オープンカレッジ「“我が事”意識に基づく地域共生社会構築に向けて」を開催しました。
登録日：2019年10月8日 (火)
- 第3回浜松市における保健医療福祉・教育の未来を語るサロンを開催しました。
登録日：2019年8月6日 (火)

PAGE TOP


お問い合わせ ▶ 学校法人 聖隷学園 ▶ 聖隷クリストファー大学 ▶ 聖隷クリストファー中・高等学校 ▶ クリストファーこども園
▶ 聖隷クリストファー小学校 (2020年4月開校予定) ▶ 聖隷グループ

聖隷クリストファー大学
地域連携推進センター
〒433-8538 静岡県浜松市北区三方原町3453 TEL 053-439-1400 (代表)

2. 当センターへの問い合わせ方法

ホームページに問い合わせフォームを設置していますので、ぜひご活用ください。

URL : <http://blg.seirei.ac.jp/healthscience/form.html>



カテゴリ	地域連携推進センターへの依頼
ニュース	共同研究事業へのご参加や、研究支援、講師派遣、専門団体等への委員の派遣等を承っています。
ウェブページ	(事前に こちら をご確認の上、お申し込みください)
地域連携推進センター概要	
地域連携推進センターの取り組みの方針	ご依頼は下記のリンク先のフォームに入力の上、送信してください。 ※原則、日曜日のご依頼はお受けすることができません。
講師・委員等の派遣	※内容や日程によってはお受けできないことがあります。あらかじめご了承ください。
地域連携推進センターへの依頼	申し込み(フォーム)はこちら
地域連携プロジェクトの紹介	
オープンカレッジ	
リンク	聖隷クリストファー大学 地域連携推進センター 〒433-8558 静岡県浜松市北区三方原町3453 TEL : 053-439-1400 FAX : 053-439-1406
聖隷歴史資料館	

電話でのお問い合わせ先 : 053-439-1400 (大学代表)

地域と歩む

聖隷クリストファー大学
地域連携推進センター

ニュースレター

News letter 2019.6 Vol.11



地域連携推進センターへリニューアル ～教育・研究・実践の発展を目指して～

聖隷クリストファー大学地域連携推進センター長
社会福祉学部社会福祉学科准教授 **大場 義貴**



本学は、2018年に浜松市との間で「包括連携協定」を締結し、また「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」の参加大学として積極的に地域貢献を推進してきました。これまでの「地域保健実践開発研究センター」の歴史と取り組みを振り返り、その上でさらなる発展を目指すため、2019年4月より「地域連携推進センター」に名称変更いたしました。

従来から取り組んできました自治体からの委員受託、保健医療福祉機関等への人材育成支援（出前講座等）、「地域連携事業研究費」分配による研究推進に加え、1)「オープンカレッジ（市民対象公開講座等）」開講や2)浜松市と大学との連携事業～大学生による講座の展開により、地域の皆さんへ保健医療福祉に関する学びの場や情報を提供していきます。また、3)聖灯祭時の「ポッチャ応援プロジェクト」の実施、4)東京2020ブラジルホストタウン推進浜松市民会議や、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業への参加・協力等により、共生社会の推進に取り組めます。

これらを通じ、浜松市・静岡県、企業、病院施設、他大学、市民等との連携体制（プラットフォーム）の形成を図り、「教育・研究・実践の連携モデルの構築」を目指して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

●目次●

- ◆ 地域連携推進センター長挨拶
- ◆ “地域と歩む”地域貢献事業研究の紹介
 - 『支援を必要とする子どもと家庭を地域で支えるために』
- ◆ 浜松市と大学との連携事業
～大学生による講座 2018年度実施報告
- ◆ 保健医療福祉団体の委員等派遣状況
- ◆ 2019年度オープンカレッジのご案内／
2019年度地域連携事業研究費採択一覧

●お知らせ●

地域連携事業研究2019年度報告会のご案内

2018年度に地域連携事業研究費の採択を受けた事業研究のポスター発表を下記の通り開催します。また、東京パラリンピック応援企画としてポッチャ体験イベントも同時開催予定です。聖灯祭・ホームカミングデーと同日開催ですので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

日時 2019年11月2日(土) 10:00～15:00(予定)

場所 聖隷クリストファー大学

※詳細は地域連携推進センターのホームページ等でご案内いたします。



2018年度報告会の様子

地域連携推進センターとは

「地域と歩む」をキーワードに、保健医療福祉の実践現場との共同研究・共同事業、市民の方々への学習機会の提供、地域の自治体や専門分野に関わる団体への協力、地域に開かれた相談窓口等を通して、地域の保健医療福祉のさらなる質の向上に寄与するための活動に取り組んでいます。

“地域と歩む” 地域連携事業研究の紹介

当センターでは、本学周辺校地域の保健医療福祉分野に貢献する事業研究を対象として「地域連携事業研究費」を分配しています。2018年度に採択された研究をご紹介します。



『支援を必要とする子どもと家庭を地域で支えるために』

研究代表者 社会福祉学部こども教育福祉学科 教授 **藤田 美枝子**

- ◆研究分担者：平川 悦子（浜松市教育委員会スクールソーシャルワーカー）
岸 直樹（浜松市障がい者基幹相談支援センター）
中村 恵子（浜松市教育委員会スクールソーシャルワーカー）
夏目由起子（浜松市教育委員会スクールソーシャルワーカー）
村瀬 修（浜松市児童家庭支援センター）
野村 師三（浜松市子どものこころの診療所）
- ◆研究課題名：2018年度採択「子どもと家庭への地域包括的ケアのあり方に関する研究」

子ども家庭福祉の領域では、児童虐待件数の増加や子どもの貧困など様々な問題が起こっています。浜松市では、児童相談所や家庭児童相談室等の行政は勿論のこと、その他の様々な機関や団体が支援を展開しています。しかし、相互の情報交換や連携が十分でないことや全体を総合的に調整することが不足していることから、現場ではいろいろな問題が起こっています。

そこで、本研究では、福祉・教育・医療における実践者を研究分担者として、浜松市の要支援の子どもと家庭の現状と実際の支援においてどんな問題点があるのかについて、月一回の研究会で掘り下げる作業を行いました。同時に、そうした子どもと家庭を地域で支える仕組みを作っている先進地域として福岡市、大津市、日光市を訪問調査しました。

まず、福岡市子ども総合支援センターえがお館は、児童相談所と教育委員会が合同した所で、スクールソーシャルワーカー（以下SSW）が配置され、福祉と教育の連携・協働の要となっていました。そして各中学校区にSSWが1名配置され、社会福祉協議会や地域住民と一丸となって安心できる居場所づくり等を進めていました。また、大津市のNPO法人子どもソーシャルワークセンターの取り組みでは、保護者の夜間就労、病気など心配な家庭の子どもたちの生活を支えるトワイライトステイの在り方に多くを学ぶことができました。さらに、日光市のNPO法人だいじょうぶでは、子どもへの虐待を予防することを目的とし、日光市と協働で家庭児童相談室（子どもと親の相談室）を運営するという全国的にも稀な官民協働の取り組みを実現させていました。相談は、24時間365日対応し、市内に2か所設置する子どもの居場所と連携して支援を展開していました。

以上の3市の取り組みにより、行政、学校、NPO、などが協働し地域で虐待防止、子育て支援、子どもの居場所づくりなどを総合的に進めていることが明らかとなりました。こうした先進地域の実践から学んだことを活かしながら、浜松市の支援を必要としている子どもと家庭を地域で支えていく包括的ケアについて、さらに研究を進めていく予定です。

本学の教員は、保健医療福祉の専門分野の委員等として地域に貢献しています。

保健医療福祉団体の委員等派遣状況（2018年度）

静岡県福祉サービス第三者評価推進委員会
静岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議
浜松市社会福祉協議会
浜松市就学支援委員会
浜松市不登校対策推進協議会
浜松市発達障害者支援地域協議会
浜松市自殺対策連携会議
浜松市ひきこもり地域支援センター企画検討委員会
浜松地域若年者就労支援推進協議会
浜松市若者支援スーパーバイザー
浜松市福祉人材バンク運営委員会
浜松市高齢者虐待防止支援事業
浜松市障害者虐待防止対策支援事業
浜松市建築審査会
浜松市営住宅管理運営委員会

浜松市社会福祉協議会 事務事業評価外部評価委員会
浜松市地域福祉計画策定委員会
浜松市民生委員児童委員協議会
磐田市障害者施策推進協議会
静岡県保育連合会 保育等キャリアアップ研修 講師
静岡県私立幼稚園振興協会 初任者研修会 講師
静岡県社会福祉士会 実践研究セミナー 講師
静岡県介護福祉士会 介護福祉士実習指導者講習会 講師
静岡県立浜松特別支援学校 特別支援教育講座 講師
静岡県立静岡がんセンター 認定看護師教育課程 講師
静岡県西部健康福祉センター 新任地域保健従事者研修会 講師
静岡県助産師会 勤務助産師部研修会 講師
静岡県理学療法士会 新人教育プログラム 講師
浜松市保育士再就職支援研修会 講師
浜松市乳幼児発達指導研修会 講師
浜松市ことばを育てる親の会 講演会 講師

浜松市と大学との連携事業 ～大学生による講座 2018年度実施報告

地域と歩む

本学は、浜松市が企画・推進する事業「浜松市と大学との連携事業～大学生による講座」に参画しています。この事業は、市民と大学生が生涯学習を通じて自分の成長や能力の向上を図る学習活動（生涯学習）を推進し、その学びの成果を地域づくりにつなげていくことを目的に行われています。本学では2018年度に年間で22回の講座を実施し、述べ586人の市民の方々に参加いただきました。2019年度も継続して本事業に参加します。

講座名	対象	担当学科等	開催日	会場	参加者数
東京パラリンピックに向けて “ボッチャ”を知ろう！	小学3年生 ～成人	社会福祉学科	2018.08.18	入野協働センター	28
認知症予防 海馬を鍛えよう	一般、高齢者	作業療法学科	2018.08.23	和地協働センター	48
			2018.10.06	富塚協働センター	26
			2018.10.10	浦川ふれあいセンター	34
			2018.11.07	佐鳴台協働センター	36
遊びながら器用になろう！！ ～からだ遊びとものづくり～	幼児と その保護者	作業療法学科	2018.08.29	春野協働センター	19
自分の走力を確かめよう 体の仕組みや使い方を理解して	小学5年生	理学療法学科	2018.09.12	北浜南部協働センター (北浜南小学校)	63
軽度認知障害を知って認知症を予防しよう	高齢者	言語聴覚学科	2018.10.12	亀川ふれあいセンター	24
			2018.11.30	高台協働センター	19
造形による遊び トリックオアトリート お化けに変身	小学生以下の 子どもと保護者	こども教育 福祉学科	2018.10.13	三方原協働センター	22
			2018.10.20	水窪協働センター	33
おなかの赤ちゃんを ひよこりのぞいてみよう	小中学生	助産学専攻科	2018.10.13	水窪協働センター	10
シャボンラッピング	一般成人	介護福祉学科	2018.10.19	曳馬協働センター	9
			2018.12.05	天竜協働センター	11
Let's enjoy English! (英語であそぼう！)	3歳から 小学4年生まで	Global English (英語サークル)	2018.10.20	中瀬協働センター	22
音楽でつなごう友達の輪	幼児・児童	ピアチェーレ (音楽サークル)	2018.10.20	南陽協働センター	36
高齢者に急増 「誤嚥性肺炎」を予防する	高齢者	言語聴覚学科	2018.10.26	熊ふれあいセンター	18
			2018.11.16	浜名協働センター	38
脳トレや体操に取り組んで心も体も元気に！ ～健康寿命を延ばすには～	高齢者	理学療法学科	2018.10.26	蒲協働センター	18
			2018.11.30	県居協働センター	27
			2018.12.10	北部協働センター	30
赤ちゃんを沐浴しよう！	妊産婦と その家族	看護学科	2018.12.01	南部協働センター	15

講師の派遣依頼は、地域連携推進センターホームページの専用フォームをご利用ください。

大学ホームページ ▶ 社会との連携 ▶ 地域連携推進センター ▶ 地域連携推進センターへの依頼
<https://www.seirei.ac.jp/>

浜松市手話奉仕員養成講座 講師
 浜松市介護サービス事業者連絡協議会総会講演 講師
 浜松市教育委員会 保育活動研修 講師
 浜松市教育委員会 家庭教育講座 講師
 浜松市社会福祉協議会 地区社協人材育成事業 講師
 浜松市社会福祉協議会 成年後見制度利用促進事業講演会 講師
 浜松市西区地域包括支援センター ケアマネサロン研修 講師
 浜松市人権啓発センター 人権いきいき市民講座 講師
 浜松市障害者虐待防止研修会 講師

伊東市保育園職員研修会 講師
 富士宮市社会福祉協議会 市民後見人養成講座 講師
 長泉町健康講座 講師
 御前崎市介護支援専門員連絡会事例検討 講師
 袋井市介護保険研究会全体研修会 講師
 小笠医師会研修会 講師
 二俣地区社会福祉協議会 健康づくり講演会 講師
 豊川市日常生活圏別多職種協働研修会 講師

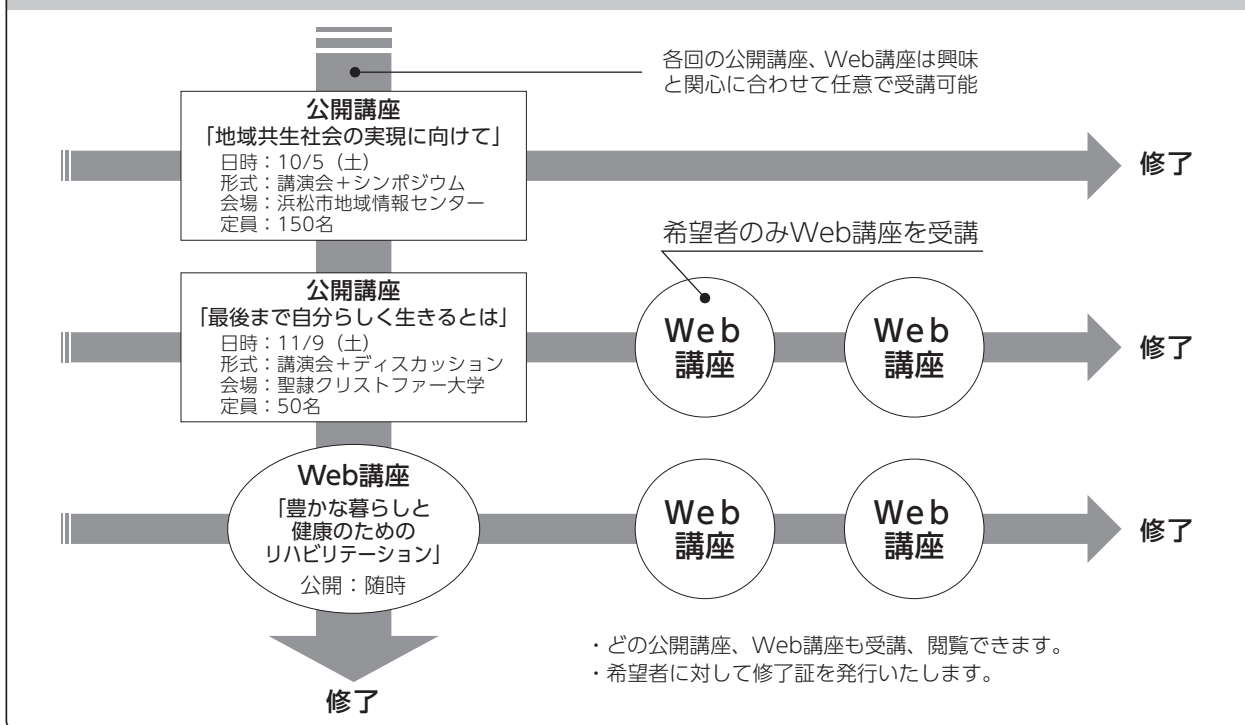
ほか

2019年度 聖隷クリストファー大学オープンカレッジのご案内

保健・医療・福祉に関連するテーマによる市民講座とWeb講座にて、市民に広く情報発信をおこないます。各学部の特徴を活かしたコースを自由に受講し、要件を満たした受講者には修了証が発行されます。詳細は決定次第ホームページに掲載します。(2019年9月予定)

2019年度年間テーマ **豊かな暮らしと健康のために**

聖隷クリストファー大学オープンカレッジ受講イメージ



インターネットからの参加申込み

大学ホームページ
<https://www.seirei.ac.jp/>

社会との連携

地域連携推進センター

オープンカレッジ
2019年9月公開予定

2019年度 地域連携事業研究費 採択一覧

本学周辺地域の保健医療福祉分野に貢献する事業研究を対象として『地域連携事業研究費』を分配しています。2019年2月に公募、4月に審査を行い、6件が採択されました。

研究課題名	研究代表者 (所属)	対象地域
訪問看護を利用している療養者の浜松市北区意志決定支援「なおとらシート」の成果と課題	酒井 昌子 教授 (看護学部看護学科)	浜松市北区
エンターテイメント・エデュケーションを活用した家庭教育事業の実施と評価(第2期)	伊藤 純子 助教 (看護学部看護学科)	浜松市
静岡県内スクールソーシャルワーカーに対する専門的研修が支援活動に与える効果の検証	大場 義貴 准教授 (社会福祉学部 社会福祉学科)	静岡県全域
当事者と作業療法士の経験を有する人が障害を肯定的に受け止めようとする過程における作業的変容と地域の障害を持つ人へのアプローチ法開発	田島 明子 教授 (リハビリテーション学部 作業療法学科)	静岡県西部 愛知県東三河
健康増進や介護予防活動への言語聴覚士の参画と専門プログラムの開発	柴本 勇 教授 (リハビリテーション学部 言語聴覚学科)	掛川市
粘性が異なる液体摂取時の舌骨上下筋群の筋活動 — 摂食嚥下障害者での検討 —	佐藤 豊展 助教 (リハビリテーション学部 言語聴覚学科)	浜松市

【地域と歩む】 地域連携推進センター ニュースレター 第11号

発行 聖隷クリストファー大学
地域連携推進センター

〒433-8558 静岡県浜松市北区三方原町3453
TEL:053-439-1400 FAX:053-439-1406 Eメール:health-science@seirei.ac.jp

聖隷クリストファー大学 2019年度オープンカレッジ ～豊かな暮らしと健康のために～

受講
無料

2019年 土 対象 一般の方
保健医療福祉の専門職の方
10/5 定員 150名
13:30～16:30 会場 浜松市地域情報センター ホール
(浜松市中区中央 1-12-7)

“我が事”意識に基づく 地域共生社会構築に向けて

子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域・暮らし・生きがいを共に創り、高め合うことができる「『我が事・丸ごと』地域共生社会」構築が大きな課題となっています。
本講座では、地域住民が地域づくりを「我が事」として取り組むことの重要性と、今後そうした実践を広げていくための課題を明らかにすることを目指します。

基調
講演

「“我が事”意識に基づく地域共生社会構築の必要性」

講師：日本福祉大学副学長 社会福祉学部 教授 原田正樹 氏



シンポ
ジウム

「浜松市三方原地域における地域共生社会構築の現状と課題」

コーディネーター：聖隷クリストファー大学社会福祉学部 教授 佐藤順子

シンポジスト：三方原地区社会福祉協議会 会長 小倉一夫 氏

地域包括支援センター三方原 所長 澤本友子 氏

浜松市社会福祉協議会北地区センター長 金森徳之 氏

主催：聖隷クリストファー大学 地域連携推進センター・一般社団法人静岡県社会福祉士会（西部支部）
後援：静岡県、浜松市、静岡県社会福祉協議会、浜松市社会福祉協議会、静岡県介護福祉士会、
静岡県精神保健福祉士協会、静岡県作業療法士会

会場までの
交通のご案内

浜松市地域情報センター

・遠州鉄道西鹿島線電車「遠州病院前」駅下車、徒歩 2 分
・JR 浜松駅徒歩 10 分

※駐車場はございませんので、公共の交通機関でお越しください。

申込
方法

- ・インターネットの場合…地域連携推進センターホームページ (<https://www.seirei.ac.jp/healthscience>)
→ よりお申し込みください。
- ・FAX の場合 …… 聖隷クリストファー大学地域連携推進センター (053-439-1406) まで
(裏面の申込用紙をご利用ください)

申込
締切

2019年
9/25(水)



聖隷クリストファー大学

〒433-8558 静岡県浜松市北区三方原町3453

TEL. 053-439-1400 FAX. 053-439-1406

<https://www.seirei.ac.jp>

看護学部 / 社会福祉学部 / リハビリテーション学部 / 助産学専攻科
大学院博士前期課程・博士後期課程 看護学研究科 / リハビリテーション科学研究科 / 社会福祉学研究科

聖隷クリストファー大学 2019年度オープンカレッジ～豊かな暮らしと健康のために～

主催：聖隷クリストファー大学地域連携推進センター

受講料
無料

「最期まで、 自分らしく生きる」とは

内容

「がん」を抱えながら生きる人の人生の最終段階を考えると、患者さんを中心に、家族や近い人、医療ケアチームが繰り返し話し合い、患者さんの意思決定を支援していくことが重要ではないでしょうか。本講座では「最期まで、自分らしく生きる」ために必要な支援について、みなさまと一緒に考えていきます。



講師

社会福祉法人聖隷福祉事業団 井上 聡 氏
聖隷三方原病院ホスピス科部長

プロフィール

神戸大学医学部卒業後、救世軍清瀬病院等で診療に従事した後、1993年より聖隷三方原病院ホスピス科に勤務。2001年より部長。日本ホスピス緩和ケア協会理事。

日時 **2019.11.9** ± 13:30～15:00

会場 **聖隷クリストファー大学1号館7階1705中教室**

定員 **50名** 対象 **一般の方**

交通のご案内

バスでお越しの方

JR浜松駅北口バスターミナル15番ポール
「聖隷三方原病院経由気賀・三ヶ日行」乗車「聖隷三方原病院」下車徒歩約3分。

お車でお越しの方

聖隷クリストファー大学
第1駐車場をご利用下さい。

申込
締切

2019年
11 / **4** (月)

※申込締切日以降に受講票を送付いたしますので、当日お持ち下さい。

申込方法

- インターネットの場合…地域連携推進センターホームページ (<https://www.seirei.ac.jp/healthscience/>) よりお申し込みください。
- FAXの場合 …………… 聖隷クリストファー大学地域連携推進センター (053-439-1406) まで
(裏面の申込用紙をご利用ください)

○氏名(ふりがな) ○住所 ○電話番号 ○FAX番号 ○PCメールアドレス ○職業 ○申込み講座名をお知らせください。



聖隷クリストファー大学 TEL. 053-439-1400 FAX. 053-439-1406

看護学部/社会福祉学部/リハビリテーション学部/助産学専攻科
大学院博士前期課程・博士後期課程 看護学研究科/リハビリテーション科学研究科/社会福祉学研究科

<https://www.seirei.ac.jp>